



日本共産党市議会議員

おぜき栄子の

無料法律相談会
毎月第1火曜日（おぜき栄子事務所）
TEL (72) 7848 FAX (71) 8392

にこっと通信

ホームページ <http://www.smileiko.net>
Eメール smileiko@dl.dion.ne.jp

第120号

2019年1月27日（日）
足利市田中町789
第3石川ビル3階
市議会議員
おぜき栄子

2018年12月議会 おぜき栄子の賛否

議案No	内 容	賛否
第64号	平成30年度一般会計補正予算（第3号）	○
第65号	市職員の給与に関する条例等の改正	×
第66号	表彰条例の改正	○
第67号	平成30年度一般会計補正予算（第4号）	○
第68号	公の施設に係る指定管理者の指定手続きに関する条例改正	○
第69号	特別職の職員等の給与に関する条例改正	○
第70号	市税条例の改正	○
第71号	消防団条例の改正	○
第72号	市長及び市議会議員の選挙における選挙運動の公費負担に	○
第73号	老人ホーム入所判定委員会条例の制定	○
第74号	高齢者福祉施設整備法人等審査委員会条例の制定	○
第75号	福祉有償運送運営協議会条例の制定	○
第76号	介護保険等運営協議会条例の制定	○
第77号	予防接種健康被害調査委員会条例の制定	○
第78号	廃棄物の処理及び清掃に関する条例の改正	○
第79号	足利市環境基本条例の改正について	○
第80号	平成30年度国民健康保険 特別会計（事業勘定）補正予算第2号	○
第81号	平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○
第82号	足利市姉妹都市委員会条例の制定	○
第83号	足利市民活動支援事業等選考委員会条例の制定	○
第84号	足利市地域公共交通会議条例の制定	○
第85号	平成30年度公共下水道事業特別会計 補正予算（第1号）	○
第86号	足利市都計審議会条例の改正	○
第87号	工事請負契約の変更	○
第88号	足利市道路占用料徴収条例の改正	○
第89号	足利市生涯学習推進委員会条例の制定	○
第90号	足利市教育振興基金条例の改正	○
第91号	足利市民文化賞選考委員会条例の制定	○
第92号	足利市立学校教科用図書審議会条例の制定	○
第93号	足利市教育支援委員会条例の制定	○
第94号	足利市農業委員会候補者選考条例の制定	○
第95号	平成30年度一般会計補正予算（第5号）	○

十二月議会報告

会期は、11月29日から12月21日の予定を延長し、12月28日の30日間となりました。

主な議案

- ①市職員の給与条例等の改正（特別職を含む）
- ②一般会計補正予算（小保最終処分場の土地取得費用等）
- ③市税条例の改正
- ④廃棄物の処理、清掃に関する条例改正他

特別職の期末手当引上げに反対！

（市長、副市長、教育長、市議会議員）

議長第65号、市職員の給与条例等の改正は、人事院勧告による足利市職員の給与及び勤勉手当の引上げです。市の外郭団体や市内企業への影響も大きく、民間企業への給与引き上げのモデルとなることから賛成しました。

しかし、特別職の市長、副市長、教育長、市議会議員の期末手当引上げは、市民の要望に対して「財政難」を理由に予算削減や見合わせる事態が続いている。こうした中で特別職の期末手当の引上げの条例改正には、反対をしました。

（引き上げ額等）
市長 含め3役分27万2千円
市議会議員 24名分87万6千円

小保最終処分場の土地を11億3600万円で取得へ

小保町にある市民が出したごみの焼却灰の埋立場所である足利市一般廃棄物最終処分場の賃借地の範囲等の問題で、市が地権者を裁判に訴えて埋立ができなくなり、9億円（4年）をかけて他県に埋立を依頼していました。

昨年12月末に東京高裁で和解が成立する見込みとなりました。同処分場の土地7万平方メートルを市が地権者から、11億3600万円で取得する



という内容です。埋立ができなかった期間の供託金（賃借料）を含めて21億円を超える税金が使われます。私は裁判に訴えるまに、議会でも十分な議論をして、話し合いで解決すべきと質してきました。今後の安定的な管理のため、土地取得には賛成です。しかし、多額の税金を費やすことになった責任、反省、教訓等を検証することが重要です。なお、裁判の判決は3月27日に言い渡されます。

子どもの医療費窓口無料化、中学3年生まで拡大！

市長は、今年の4月から子どもの医療費の窓口無料化を中学3年生まで拡大する方針を明らかにしました。日本共産党は、子育て支援の最も重要な施策である窓口無料化を高校生まで拡大が必要と訴えてきました。近隣他市に比べて遅れていた子育て支援の大きな前進です。

しかし、無料化拡大に要する予算1億5千万

円を敬老会の助成金をはじめ90項目の見直しを行い、財源を生み出す方針です。一方で必要性の間われる新駅設置など多額の税金を使ってきました。足利市には、160億円を超える基金があります。税金の使い方を公共事業優先から、市民のくらし福祉優先に改めれば、実現できます。引き続き、高校生までの窓口無料化を求めて行きます。

おげき栄子の一般質問

一 環境政策について

①ごみ減量と焼却炉について
身の丈に合った
施設整備になるか？

おげき：一般廃棄物処理施設整備基本構想では、焼却推計処理量（2015年比）を2021年12%、2024年16%減量となつているが排出抑制をどう図るのか。

当局：2017年の総排出量が前年度と比較して550トンの削減をした。新クリーンセンター整備に当たり、目標値に向け家庭系ごみは、自治会クリーンリーダーを中心に生ごみの水切り、紙類の分別徹底。事業系のごみは、2016年から実施している事業所訪問を継続し、事業所の紙類等の分別の徹底を行う。

足利市の燃えるごみ	
実績値	
2015年	51000トン(100%)
2017年	50000トン(98%)
推計値	
2018年	48000トン(94%)
2021年	45000トン(88%)
2024年	43000トン(84%)

おげき：事業所の紙類の資源化量をポイント制にしてごみ処理手数料を軽減する制度を導入してごみ減量を図るべきではないか。

当局：ごみの減量は、同じ気持である。提案を検証、検討、研究をしてゆきたい。

上越市は、足利市の人口の1.3倍も多いが燃やすごみは8%と少ない。上越市に学び、足利市が進めようとしている焼却炉や高効率発電の検証を行い、身の丈に合った施設整備の必要性を質しました。ごみ減量に対する姿勢が弱いことも浮き彫りになりました。

②太陽光発電について

十分な説明、住民合意の指導徹底を！

おげき：ある地域の住民の方は、「西隣にできた太陽光発電のために今年の夏、暑くて二階に上がれなかった。設置場所の下雑草も生え放題、日中も小さな音が鳴りつづなしの状態」の苦情を寄せている。住宅密集地での太陽光発電（一平方メートル以上）の実態調査を行い、設置は住民に対して十分な説明を行い、合意を得るよう条例の徹底を行うべきではないか。



「アベ政治を許さない」のスタンディング（1月3日）

当局：今のところ苦情は寄せられていない。調査は考えていない。今後とも適切な助言、指導して行きたい。太陽光発電の設置は、住民の合意を前提に進めるべきと質しましたが住民の合意に対しては答弁を避ける消極的な姿勢となりました。

足利市自然環境、景観等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例

二〇一七年四月施行

保全地区以外の1平方メートル以上の太陽光発電を設置する場合

第十二条 設置事業者は届出を着手する三十日前に市長に届け出る。市は必要な助言、指導することができる。

第十二条 設置事業者は着手する前に近隣住民及び該当する自治会に対し周知を図り、理解を得るよう努めなければならない」となっている。

二 社会保険の充実について

皆保険制度である
国民健康保険について

基金を使つて、国保税の引き下げの努力を！

おげき：国民健康保険税の収納率は90.3%と向上しているが、正規保険証ではない資格証、短期保険証を多く発行している理由は何か。

当局：収納率は納付環境の整備、納税相談など意識の醸成を図っている。資格証、短期証の発行は、収納率が向上すると減少につながる。ので適正な取り扱いに努める。



おげき：多人数世帯など収入に関係のない均等割の負担が重い。基金22億円を使つて均等割の引き下げができるのではないかと。

当局：保険者として安定的に運営する責務がある。この基金を一気に使えばその先はどうなるのか、総合的に勘案する中で予算組をする。

資格証を減らす努力をすること。国保税は均等割りがあるために協会けんぽと比較して2倍近く高いことを明らかにしました。これを当局も認めましたが、国全体の制度設計の問題と答弁。自治体としての努力を避けた答弁となりました。

三、全てのひとの共生社会をめざして

手話通訳者を市役所への設置を検討！

おげき：聴覚障がい者に対する手話通訳などの環境整備はどのように行い、手話通訳者をなぜ市役所に配置しないのか。

当局：手話通訳者の配置、手話通訳者や要約筆記者の派遣、手話奉仕員を養成する研修などを社会福祉協議会に委託実施。市役所内の設置を検討したい。

質問で、「全てのひとの共生社会を目指して」を特訓して、手話をしようと思いましたが残念ながらできません。習うて行きたいと思つていますが、どんな手話ができるかという期待！



日本共産党・栃木県新春決起集会にて

資格証・短期証の世帯発行状況

	滞納世帯	資格証	短期証
2017年6月	3,699	891	910
10月	2,389	1,168	1,028
2018年6月	2,196	654	935
11月		893	1,544